

26年11月1日

No.115



ねいま西

青色だより

発行

練馬西青色申告会

〒178-0063 東京都練馬区東大泉4-16-3 電話 5387-6211 FAX 5387-6222

平成二六年度会勢拡大出陣式・ 役員研修会が開催されました。

平成26年10月13日(月)～14(火)にかけて会勢拡大出陣式・役員研修会がホテルニューウエルシティ湯河原で開催され、役員合わせて72名のご参加がありました。お忙しいなかご参加いただきました役員の皆様ありがとうございました。

高橋局長の司会進行で物故者に対する黙祷、梶野副会長の開会の挨拶から始まり、会歌斉唱、青木会長による挨拶が終わり、第一部「会勢拡大出陣式」が始まりました。「会勢拡大出陣式」の内容は、最初に高橋局長から会員増強運動と会員の入会状況の現状についての説明が行われました。



鈴木支部長

次にチーム青色のメンバーである下石神井支部の鈴木支部長が「青色コーナー」での体験談

と題し、チーム青色のメンバーとして自ら青色コーナーを体験しご来署される納税者の青色勸奨での体験談・苦労話や注意点などについてお話しされ、「機関車のD型の4つの車輪執行部、役員、職員、会員の協力により青色申告会を發展させていくようにする」とのことでした。

次に青木会長より「青色申告会とは」と題し会勢拡大運動をしないと会員は増えない。練馬西青色申告会はここ3年連続で会員・青色共済加入者、東京青色傷害・がん保険の加入者が増えたが微増である。青色共済や東京青色傷害・がん保険は加入しておく保険事故



青木会長

故が生じたときには助かることになる。また、青色申告会に入会される方は記帳については

全くの初心者であり、高齢者の入会者も多く、そのような初心者の記帳指導ができるのは青色申告会のみであるとのこと。

そして、東京青色申告会連合会でパネルディスカッションのコーディネーターでのお話しをし、最後に「10年後の青色申告会はどうなっているのかを来年の役員研修会までに考えてきてもらいたい」との宿題を出して締めくくりました。

第二部「役員研修会」では料理研究家の鈴木邦子先生から「認知症予防と食事について」と題して認知症は誰でもかかる可能性のある身近な病気であること。認知症とは何か、認知症になった本人はどのように感じるのか。認知症の予防につながる習慣、認知症に早く気づくことが大事であること。認知症の人を支えるためにはどのような



鈴木邦子先生

にすればよいのか。などの講義をされました。最後に鈴木副会長の閉会の挨拶で会勢拡大

出陣式・役員研修会が終わりました。研修が終わった後は懇親会が行われ、鈴木先生もご参加されました。今回の懇親会では、支部対抗カラオケ大会がおこなわれ、各支部より代表者1人が参加し参加者の全員が表彰されました。最後は恒例である炭釜節と東京音頭の歌に合わせた踊りで懇親会の幕が閉じられました。

今回の会勢拡大出陣式・役員研修会は台風19号の接近により開会が危ぶまれましたが、心配していたほどのダイヤの乱れもなく、前回の参加者よりも多く参加していただき、無事に終了することができました。

来年も更なるご参加お願い致します。

練馬西青色申告会 建設業一人親方組合

8月1日付で正式に設立しました。練馬西青色申告会 建設業一人親方組合は、6月26日に設立総会を開催し、7月28日に申請書類を池袋労働基準監督署に提出致しました。おかげさまで、正式に8月1日付で承認されましたことをここに報告致します。組合員は今現在45名、初代組合長には、梶野副会長が就任されました。

練馬西青色申告会
建設業一人親方組合